

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

整形外科における骨折リエゾンサービスチーム介入の成果報告

1. 研究の対象および研究対象期間

2022 年 4 月から 2027 年 3 月までに昭和医科大学横浜市北部病院整形外科で大腿骨近位部骨折の手術加療を受けた患者さん

2. 研究目的・方法

超高齢社会を迎えた我が国では、大腿骨近位部骨折や骨脆弱性椎体骨折の患者数は増加しており、長期的にみてもますます患者数が増加すると見込まれます。そこで、昭和医科大学横浜市北部病院整形外科（当科）では、大腿骨近位部を骨折した患者さんに対して二次骨折を予防するために介入する、骨折リエゾンサービス（FLS）チームを 2023 年 9 月より立ち上げました。今回、我々 FLS チームの成果を調査することで、骨折の予防など患者さんの QOL 向上に貢献していくことを目的として研究を行います。

2022 年 4 月から 2027 年 3 月までに当科で大腿骨近位部骨折の手術加療を受けた患者さんを対象とし、入院前の治療の有無、入院中の骨密度検査と治療の有無、骨粗鬆症治療薬の有無などを調査します。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2028 年 03 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

性別、年齢、入院期間、診断名、術式、検査結果（WBC、RBC、Hb、Ht、MCV、MCH、MCHC、PLT、好中球数、Neutr、Lympho、Mono、Eosino、Baso、赤沈 1 時間、赤沈 2 時間、PT（活性値）、PT（秒）、PT（対照）、PT（INR）、APTT、D-D ダイマー、総蛋白、ALB、UN、CRE、eGFR、UA、Na、K、Cl、Ca、T-Bil、D-Bil、AST、ALT、 γ -GT、LDH、ALP、アミラーゼ、CK、CRP 定量、総コレステロール、血糖、HbA1c）、骨密度検査、処方歴、栄養士指導の有無やその内容、退院後の経過、骨折リエゾンサービスチームの介入の有無やその内容、二次性骨折予防継続管理料 I の算定の有無

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任者	昭和医科大学横浜市北部病院薬剤部	安藤睦実
研究分担者	昭和医科大学横浜市北部病院薬剤部	染谷梨沙
	昭和医科大学横浜市北部病院栄養科	小原奈々
	昭和医科大学横浜市北部病院 整形外科	江守永
	昭和医科大学横浜市北部病院整形外科	川崎恵吉
	昭和医科大学横浜市北部病院薬剤部	縄田修一

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学横浜市北部病院薬剤部 氏名：安藤睦実

住所：神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7089